

医療法人社団 亮正会 総合高津中央病院
 川崎市高津区溝口1-16-7 TEL 044-822-6121
<http://www.takatsuhosp.or.jp>

新

高津中央病院だより

(財)日本医療機能評価機構認定病院

2012年◆夏号(2012年8月発行)

Vol.38

季節の写真館

第39回 高津区民祭



総合高津中央病院
 理念・基本方針

理念

医療を通じて地域社会に貢献します

基本方針

1. 地域の皆様に愛される病院、親切、迅速、奉仕について最善の努力をします
1. たゆみない研鑽と医道の高揚に努め、安全で質の高い開かれた医療の提供をめざします
1. 地域の救急医療に全力で対応します
1. 保健、福祉の全面的な支援を行います

巻頭言

第47回 神奈川県看護賞受賞の喜び

看護部長 中嶋 紀子

この賞は、多年にわたり神奈川県内において、保健師、助産師、看護師として、その業務に励み顕著な功績をあげたとして、看護週間期間中の5月11日に神奈川県音楽堂で、神奈川県黒岩知事殿より贈呈されました。

私にとって本当に思いもよらない受賞でしたが、これも理事長、病院長を始めとする病院各部署の皆さん、病院の歴史を支えて来られた諸先輩の皆さまのおかげであり、看護部を代表して頂いたものと深く感謝しております。



知事より贈られた看護章は「山ゆり」と「夜啼鶯(ナイチンゲール)」をデザインしたブ

ローチです。「山ゆり」は清楚な姿と芳香を有することから広く県民に愛され、昭和26年に神奈川県花として指定されております。また「夜啼鶯(ナイチンゲール)」は看護の先駆者ナイチンゲールにちなんだものです。

ナイチンゲールの三重の関心の「心のこもった関心」から、自分自身の心の目で見える力、相手の思いを感じる心を育むこと、それこそが看護の本質と考えております。

この伝統ある受賞者の末席を汚すことなくさらに研鑽をし、病院の理念のもと「使命感」「熱意」「誠意」を基本として、患者様に安心して選んで頂ける病院を目指し地域医療に貢献してまいります。



名前

もりた てるみ
森田 照美



卒業大学

長崎大学

卒業年度

平成20年度

専門領域

産婦人科

自己紹介

5月から勤務させていただいています、森田です。患者様が安心して医療を受けられるよう、日々、努力していきたいと考えております。スタッフの皆様、何卒よろしくお願い致します。

名前

なりひろ さとし
成廣 哲史



卒業大学

愛知医科大学

卒業年度

平成19年度

専門領域

外科一般

自己紹介

2012年7月より当院勤務となりました。医師5年目です。患者さんにとって一番必要だと考える医療をしていきたいです。

看護部 トピックス

「看護フェスティバル」を開催しました!

看護部 丹羽純子



今年度の看護フェスティバルは、「愛・希望・健康・思いやり」をテーマに、5月20日(日)10時から15時に開催しました。

今回は第21回の開催であり昨年に引き続き「災害時お役立ち情報」のコーナーを作りました。一般的な災害についての情報は、既にご存知の方が多くいらっしゃるかと考え、身近にあるもので災害時に活用できるアイデアを提供しました。実際に作成した物を展示する事で、足を止められる方も多く、興味深くみていかれました。また、昨年も好評だった血管年齢測定も196名を超える方が計測されていました。

そして、相談コーナーを利用される方も昨年より多く、自分のからだの事を専門家に相談したいという健康意識が高くなっていると感じました。

天候にも恵まれ、延べ人数1,186名と多くの方が来院され、大盛況の中、地域の皆様と交流することができました。



「一次救命処置」(AED) 職員研修を実施しました

看護部 澤田石真恵・遠藤富子

「一次救命処置」とは心肺蘇生とAED、つまり止まった心臓と呼吸を補助することです。いかに早く救命処置にかかわれるかで、傷病者の生死が決定されます。

当院では1号館1階と2号館の各階にAEDが設置されております。教育研修委員会では病院職員としていつでも誰でもがAEDの使用による救急対応が出来るように「一次救命処置」を取得するための研修会を定期的に実施しております。今年度も、7月20日から5回にわたり85名の参加者がありました。研修内容は、一次救命措置について講義が行われ、その後心肺蘇生の実技を全員が行いました。1分間100回の心臓マッサージの体験やAEDの実際の取扱いに真剣に取り組んでおりました。今後も継続し、いつでも誰でも緊急時に対応できるようにしていきたいと思ひます。



高津中央インフォメーション

言語聴覚療法リハビリテーション 再開のお知らせ



こんにちは。リハビリテーション部の言語聴覚士の阿部と申します。今年の4月から総合高津中央病院で勤務させていただいております。どうぞよろしくお願い致します。言語聴覚士

の入職に伴い、言語聴覚療法の外来リハビリテーションを平成24年7月から再開する運びとなりました。

言語聴覚士は、名前の通り、言語、聴覚、それ以外にも高次脳機能障害などのリハビリテーションを実施致しております。ご希望される方は、ご相談下さい。対象としている障害は以下の通りです。

- 脳卒中後、交通外傷後、手術後などで、
 - ◎言語障害（ことばがでてこない、ろれつが回らないなど）
 - ◎高次脳機能障害（記憶障害、注意障害など）
 - ◎摂食・嚥下障害（食べるとむせる、食事が食べられないなど）等
- また、上記以外は別途ご相談に応じます。

糖尿病教室開催のお知らせ

糖尿病教室開催チーム

平成24年度第2回の糖尿病教室が9月に開催されます。

なお、第1回の糖尿病教室は7月に開催されました。治療・検査・薬物療法について最新情報をお届けすると共に、フットケア・運動療法についても充実した内容でした。暑期中46名の方にご参加いただきました。

今回の教室は“食事療法を美味しく！楽しく！”をテーマにワンコインランチ（食事会）を企画しています。なお、ワンコインランチは会場・時間帯が異なりますのでご注意ください。（3号館3階講義室で12：30～）



- ◎ 9月1日(土) 14：00～15：30
「日常生活について・お薬について」
- ◎ 9月8日(土) 14：00～15：30
「糖尿病とは・治療と合併症」
- ◎ 9月15日(土) 14：00～15：30
「検査について・運動について」
- ◎ 9月29日(土) 12：30～13：30
「ワンコインランチ（食事会）」
（予約制・参加費500円）

24年度「夏季総合防災訓練」を実施しました

今年も6月に高津消防署などのご協力をいただき、夏季総合防災訓練を実施しました。

【6月5日（火）初期消火訓練】

防災訓練のスタートとして、6月5日午後3回に分けて1号館屋上スペースで職員100名が参加して、



万一の火災発生時の初期消火を確実にできるように防災関連会社の直接指導の下、初期消火訓練が実施されました。

【6月14日（木）地域避難所誘導訓練】

大災害など万一の事態発生時に地域避難場所である高津中学校へ、患者様などの誘導を想定しながら参加者40名・2ルートに分かれて、防災対策委員を先導に片道約15分の道のりをいざという時の状況を想定・確認しながら避難場所まで歩きました。

【6月15日（金）職員召集訓練】

大災害などにより公共交通機関などが全面ストップした場合を想定し、職員が徒歩また

は自転車で病院まで駆けつける訓練を行いました。駆けつけ可能な職員22名全員が緊急事態に備えそれぞれのルートを確認しながら無事到着報告を行いました。

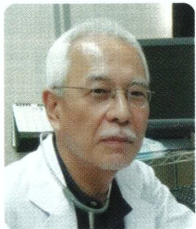
【6月15日（金）火災避難誘導訓練】

病棟からの火災発生を想定した避難誘導訓練を高津消防署のご協力のもと実施しました。火災発生時の初期消火（消火器、消火栓）、消防署への通報、模擬患者を安全区画まで避難誘導、災害対策本部の立上げなど病院全体（参加者157名）で訓練を行いました。終了後、高津消防署から訓練結果の講評をいただきました。今後とも病院あげて火災防止に取り組んで参ります。



「創立25周年」を迎えて

高津中央クリニック 所長 倉本憲明



当院は、昭和62年に総合高津中央病院を母体とする健診施設としてスタートし、本年8月1日に、おかげさまで『創立25周年』を迎えさせて頂きました。

この大きな節目に、施設長として業務運営の責を担うことが出来ますことは私にとっても誠に誇らしく、また、いっそう身の引き締まる思いが致します。

これも、各健康保険組合を始めとする受診者の皆様、地域の皆様方の暖かいご支援の賜物と心より御礼を申し上げます。

また、毎日一緒に頑張っている先生方、看護師、技師、事務諸君のしっかりとした支えがあってこそ現在の強さを感じております。

また、私が就任時の「病院だより」ご挨拶で、『我

が国は世界有数の長寿国になり、健診普及による病気の早期発見、早期治療が大きな鍵。…厚労省は将来的な総医療費抑制のため疾病予防・健康増進に力を入れ始め、ますます“未病”段階でのチェックと保健指導が健診施設の重要な課題。』と述べ、『このクリニックの役割は今後ますます重要。質の高い、受診者にやさしい、信頼できるクリニックとして今後もより充実したものにしていきたい。』と決意を表明申し上げました。まさに、今も変わらぬ信念であり、健診に携わる者として今後も変わらない最大の課題と考えます。

一同心を新たに、さらに安全安心で満足度の高い健診体制を目指す所存でございますので、変わらずご指導ご支援の程よろしくお願い申し上げます。



クリニック玄関



クリニック外観

個人情報保護方針

情報社会において、個人情報の保護は非常に重要な課題です。

総合高津中央病院では、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考え、個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

① 個人情報の収集・利用・提供

個人情報の保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集、利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。

② 個人情報の安全対策

個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講ずることにより、個人情報の安全性・正確性の確保を図り、万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。

③ 個人情報に関する法令・規範の遵守

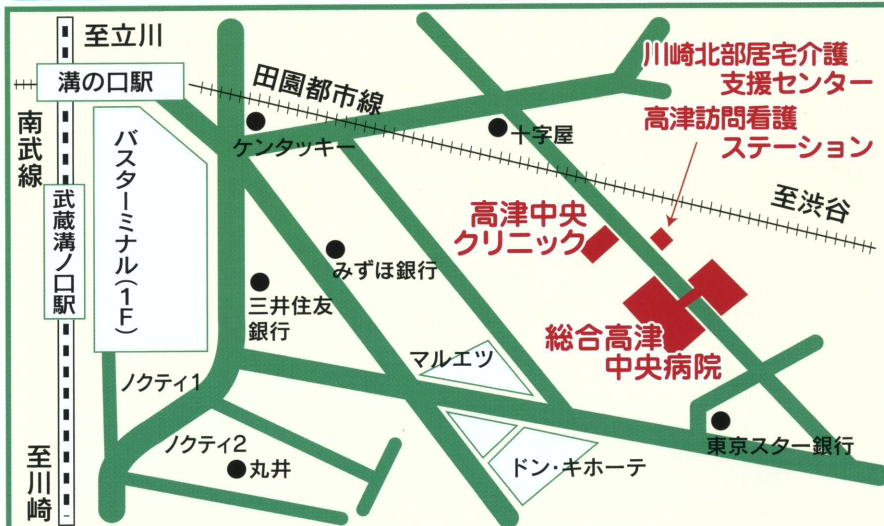
個人情報に関する法令およびその他の規範を遵守します。

④ 教育および継続的改善

個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則を継続的に見直し、改善します。

⑤ 診療情報の提供・開示

診療情報の提供・開示に関しては、別に定めます。



▶ 総合高津中央病院

川崎市高津区溝口1-16-7
TEL (044) 822-6121 (代)
<http://www.takatsuhosp.or.jp>

▶ 高津中央クリニック (健診)

川崎市高津区溝口1-16-3
TEL (044) 822-1278 (代)
<http://www.takatsuhosp.or.jp/clinic/>

▶ 川崎北部居宅介護支援センター

川崎市高津区溝口1-17-5
TEL (044) 822-6159 (代)

▶ 高津訪問看護ステーション

川崎市高津区溝口1-17-1
TEL (044) 822-1287 (代)